

日本鐵鋼協會記事

◎十月二十九日講演會狀況

去る十月二十九日(水)午後六時半より日本工業俱樂部に於て講演會を開催せり、來會者六十有餘名あり、頗る盛會にて午後十時同館の門限時刻に至るも質問續出し何時終結すべしとも見えざりしが、十時二十分に至り漸く散會するを得たり、講演の内容左の如し。

第一席、電解鐵薄板の一新製法

八田四郎次君

(講演時間一時間四十分)

講演目次一、緒論、二、原理と装置、三、溶液、四、電解温度、五、電流、六、主陰極の回轉速度、七、析出鐵の判定八、所得電解鐵の磁性等の順序に依り詳細に論述し、ローテリングカソードとオーキジャリカソードを使用すること依りて普通電解法に比し水素の含有少く且つ軟かなる薄鐵板を造り得たり、之は普通の鐵より軟し、熱處理をすれば純鐵の如くなる、唯之が用途に就て講究を要すと結論せり。

右終て今泉博士、加藤健兒君等より質疑並に意見の陳述あり、次で河村會長より左の挨拶ありたり。

今泉博士並に加藤君より意見ありたれば最早申述ぶる事なきも、電解鐵問題は已に久しき以前より學說として公知の事にて獨佛米等に於て電解に依りて純鐵を得ることは小規模の工業となれるも未だ實際大規模の工業と云ひ難し、本邦に於

ては理研に於て已に大正五年以來研究し、又加藤君並に八田君等研究せらるゝあり本邦に於て特殊の發達をなさんことを切望す、殊に八田君の今夕の御講演の薄き軟かなる鐵板の製造方法はアノーデイック、デイポラリゼーションの原理を利用せるものにて外國に於ても未だ其例を聞かず、全く同氏獨特の巧妙なる考案と云ふべし、本薄板利用法の開發と共に本工業の發展を囑望す。

第二席、銑鐵の硫黃を定量する方法に就て

和田猪三郎君

(講演時間二時間)

講演目次一、硫黃が鐵に含まれて居る狀況、二、試料の取り方と調製法、三、定量方法、イ、酸化法、ロ、還元法、四、實驗 臭素に依る酸化法、バンバー法、マイネケ法、發生法、結末に於て行ひたる實驗に就て所見、處理に就き並に測定結果等に就て詳述せらる、尙ほ本研究に先ち種々文献を調査せるに硫黃の測定に就ては人に依りて意見を異にす、其主張強き時は他説を論難し殆ど取捨に苦しみ、從て其方法に依り結果に至て大差を生ず、之を工業的に考ふれば成可く實用的にして測定の簡單なるものを良しとす、元來如何なる形の硫黃が鐵に對して害ありや、之は専門家諸士の指導に待つと、右終て今泉博士並に谷口光平君の質疑應答あり、次で河村會長より左の挨拶ありたり。

凡そ化學分析は冶金業は素より其他凡ての工業に大關係あり、特に學術的工業上又は商業取引上に重要なる關係を有す、分析者の責任も亦大なりと云ふべし、世人は分析の重要なを知る、然れども根本的に其方法を研究することを閑却せ

り、此に於てか博士の研究は斯界に非常なる刺戟を與ふるものなるべし。本會に於ても鐵鋼分析方法統一の計畫あり、博士の所論は甚大の參考となるものなり、今後本事業遂行に當り博士の指導を仰がんことを切望し、本夕の講演に方り和田博士並に八田工學士に對して深謝の意を表せらる。

◎製鐵業用語選定 (第十四回)

本年九月號に掲載せる製鐵業用語選定の結果左の如し、之に關して御意見あらば御通知を乞ふ。

| 英 語 | 會員より回答語 | 決 定 語 | 摘 要 |
|---|---|---|-----|
| Thermal analysis. Magnetic Analysis Primary (Secondary) Crystal Recrystallization. Enclosure. | 熱分析 磁氣分析 初晶(次晶) 再結晶 包含 | 熱分析 磁氣分析 一次(二次)結晶 再結晶 介在物 | |
| Heating Curve Cooling Curve. Difference (Differential) Curve. Derived difference Curve Differential (Difference) Method | 加熱曲線 冷却曲線 應差曲線 誘導應差曲線 示差法 | 加熱曲線 冷却曲線 示差曲線 微分示差曲線 示差法 | |
| Slip band (Slip line). Reappearance point. Calcescence point Allotropy. Allotropic(Modifikation) Transformation (Trans- ition) point. | スリップ・バンド 再輝點 輝點 同質異形、同素異 態 同質異性的變化 | スリップ線 再輝點 輝點 同素體 同素體變化 變態點 | |
| | 轉移點、變異點 | 變態點 | |

| | | | |
|---|--|---|--|
| Liquidus. Solidus. Solid solution. Eutectic (point) | リクイダス ソリダス 固溶體 共融(點) | 液相線 固相線 固溶體 共融(點) | |
| Eutectoid. Hypor-Eutectoid. Hypo-Eutectoid. α (δ , γ , δ), Iron. Ferrite. | 共析晶、擬共融體 超共析晶 亞共析晶 フェライト | 擬共晶 過擬共晶 亞擬共晶 フェライト(ペーダー フェラー、カルダー)鐵 フェライト | |
| Pearlite. Austenite. Martensite. Troostite. Sorbite. | パーライト オーステナイト マルテンサイト トルースサイト ソルバイト | パーライト オーステナイト マルテンサイト トルースサイト ソルバイト | |
| Cementite. Ladburite. Stenite. Hardenite. Osmondite | セメントサイト レダブライイト スタダイト ハーダナイト オスモンダイト | セメントサイト レダブライイト スタダイト ハーダナイト オスモンダイト | |
| Dendrite. Skeleton. | デンブライイト スケルトン | 樹枝狀結晶 スケルトン | |

◎理事會

大正十三年十一月五日(水曜日)午後五時より本會事務所
に於て理事會を開き左記事項に就て協議せり。

一、報告

イ、十月二十一日種子田右八郎氏夫人葬儀に付河村會長會

葬せらる

ロ、十一月三日故岸本吉衛右門氏の葬儀に付弔辭を送呈せり (以上承認)

一、工業品規格統一調査會より照會の水管式罐用繼目無鋼管其他四項に關する件

右は評議員に意見を求むることとす

一、事務所移轉の件

イ、場所 東京市丸の内有樂町一ノ一、東七號館第三階

ロ、移轉日 十一月七日

ハ、其他移轉に關する件

一、入退會者に關する件

當日出席者は河村曉君、鹽田泰介君、香村小録君、倭國一君等なり。

◎編輯會

大正十三年十一月五日午後五時より本會事務所にて編輯會を開き會誌第十年第十二號の原稿を選定せり、當日出席者は川上義弘君、杉村伊兵衛君、田中清治君、鹽澤正一君、三島徳七君等なり。

◎入會者

前記役員會に於て入會を承認せられたる會員左つ如し。

紹介紹

- 兵庫縣武庫郡良元村三三八 准員 門田勝三郎 阿部政次郎
- 東京帝國大學工學部冶金科 同 柳 武 田中 清治
- 同 前 同 稻津 健介 同前

同前

同

菊地

環

同前

本會正會員工學士 小澤重明君は大正十三年六月逝去せらる誠に哀悼の至りなり。

本會贊助會員、前評議員、岸本吉右衛門君は大正十三年十月二十八日逝去せらる誠に哀悼の至りなり